

# 1人1台端末活用のルール



札幌市教育委員会

皆さんに貸し出される端末は、学習に役立てるための道具となります。正しい使い方によって端末を上手に活用していったら、皆さんの学習は充実したものへとなっていきます。そこで、札幌市では『1人1台端末利用のルール』を定めました。授業と家庭学習の接続をスムーズにすることや学習・生活習慣づくりを進めるために学校が必要と判断した場合には、端末（Chromebook）の家庭への持ち帰りができるようになりました。このルールをしっかりと理解し、端末を安心・安全に活用し、学びを深めていきましょう。

## 端末を大切に使うために

- 使うときは先生の指示を聞き、学習目的として使用する。
- 端末の上や下にものを置かない。
- 端末を落としたり、ぬらしたりしない。
- 端末を他人に貸したり、使わせたりしない。
- 学校での保管は、自分の教室の充電保管庫に入れる。
- 端末を持ち帰るときは、必ず先生に許可をもらってから行う。



## 健康に学習するために

- 正しい姿勢で、画面から一定の距離をとって使用する。
- 30分に一回は、20秒以上、遠くの景色を見て目を休める。
- 画面の角度や明るさを調整し、できるだけ明るい部屋で使用する。
- ヘッドフォンを使用するときは、音の大きさに気を付ける。
- 長時間、就寝1時間前の端末の利用は控える。



## 安心・安全に使うために

- 自分のIDとパスワードを人に教えない。
- 名前や住所、電話番号、写真や動画などの個人情報をインターネット上に公開しない。
- 学習に関係ないサイトにはアクセスしない。
- 学習以外の目的や、本人に無許可で写真を撮らない。



## 困ったときの対応

- 故障、破損、紛失、盗難、ネット上のトラブルがあった場合、すぐに学校に報告する。
- 上記以外のルールで分からないことがあれば、学校に相談する。

## 保護者の皆様へ



ご家庭のインターネット環境でも、Google アカウントを利用して学校での1人1台端末の環境にアクセスし利用することが可能です。また、お子様の課題や作品等のデータは、市外への転出や卒業時まで、外部のサーバに保管され、アカウントの利用者のみアクセスできます。活用ルールをお子様といっしょに御覧いただき、御理解と御協力をいただきますようお願いいたします。

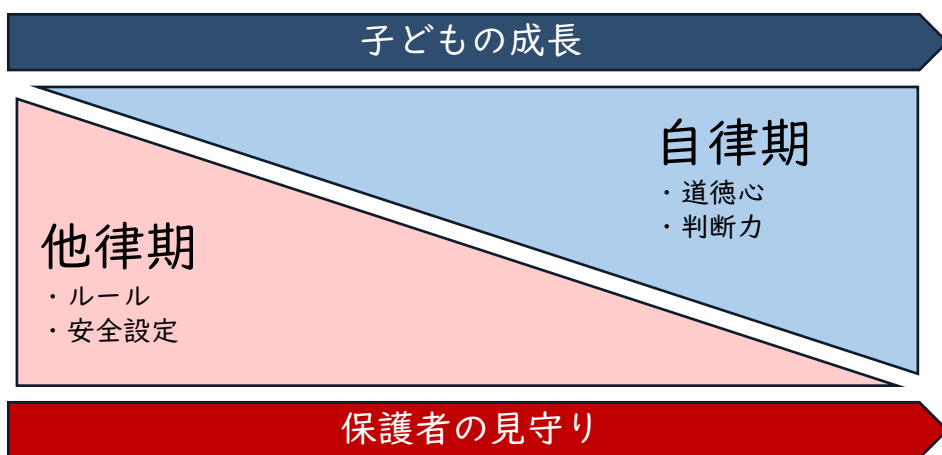
# 安全なインターネット利用のためのルール見直しに向けて【家庭版】

家庭でのインターネット利用ルールの見直しのための資料です。

札幌市から配布されている「1人1台端末利用のルール」を前提として、家庭でのルール見直しの際の参考にしてください。

## 1. 家庭でのルール見直しの必要性

インターネットを使用していると様々なトラブルに遭遇することがあります。子どもたちを危険から守るためにも、家庭でルールを作成し見守ることが大切です。しかし、成長に合わせてルールを変えて行かなければ、子どもたちは自分で判断し、行動することができなくなってしまいます。



上の図のように、自律的に行動できる部分を育てていく必要があります。そのためにも子どもの成長に伴って、ルールを見直していきましょう。

## 2. ルール見直しのポイント

### 子どもとしっかり話し合いましょう

目的のわからないルールを守ることは難しいことです。何のために必要なルールなのかをしっかりと話し合しましょう。特に、成長してきている子どもの場合は、子どもの意見も聞きながら押しつけだけのルールにならないように注意しましょう。

### ルールが守られているか見直しましょう

守られていないルールは、守れなかった理由を考えましょう。無理のあるルールになっていないか、ルールを無視するような行動になっていないか振り返ることが大切です。また、成長に合わせてルールの幅を変えていきましょう。

### ペアレンタルコントロールを活用しましょう

ペアレンタルコントロールでは保護者が使用時間制限や課金の制限、フィルタリング等を設定することができます。保護者も見守りやすくなります。

### 3. インターネットのトラブルとルールの例

#### ネット・ゲーム依存

夜遅くまで動画サイトを見ていたり、ゲームを長時間することで、朝起きることが難しくなったり、寝不足でイライラしたりといった症状が出てきます。

##### ルール

- 使用する時間を決める  
(インターネットを使う時間は2時間まで、ゲームは2時間まで等)
- 使用する時間帯を決める  
(21時までには使用をやめる等)
- 使用する場所を決める  
(ゲームはリビング等大人がいる時に使う等)

#### SNS依存・トラブル

友だちとのつながりを気にして、四六時中スマートフォンを見てしまうことがあります。また、友だち同士での会話からトラブルに発展してしまうこともあります。他にも、見知らぬ人とのやり取りから事件に巻き込まれることもあります。

##### ルール

- 使用する時間帯を決める  
(21時までには使用をやめる、食事中は使用しない等)
- 投稿の内容を考える  
(傷つけるような内容は発信しない、他者の画像や動画は許可を得てから撮影する、1対多数の状況にならないようにする等)
- やり取りする相手を決める  
(家族のみ、知らない人とは話をしない、知らない人には会わない等)

#### SNSへの投稿

不適切な画像をアップロードして炎上することや、個人情報載せてしまい悪用されるということがあります。一度インターネット上にアップロードされた画像や投稿は消すことができなくなることがあります。投稿してもいいものか立ち止まって考えるようにしましょう。

##### ルール

- 投稿の内容を考える  
(個人情報は投稿しない、冗談のつもりでも他者に迷惑かけない等)

#### 課金トラブル

保護者の気づかぬうちに高額な課金をしてしまうことがあります。ペアレンタルコントロールも活用しながら、お金の使い方を考えましょう。

##### ルール

- 課金の制限  
(課金はしない、お小遣いの範囲内で使う、保護者に確認を取る等)